



みのしま

令和3年12月13日
有田市立箕島小学校
第80号

お互いを尊重し、みんなが楽しく過ごせる箕小を目指して



TEAM MINOSHO ★ ONE TEAM



12月10日は、1948年に国連で「世界人権宣言」が採択された日で、世界的に「人権デー」とされています。日本では毎年、この日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、全国各地で人権啓発活動を展開しています。

箕島小学校でも、この1週間を「箕小人権週間」と定め、児童会の「人権の木」の取り組みや、各学級で人権学習を行い、お互いを尊重する態度を育てる指導を行ってまいりました。人権週間は終わりましたが、今後も人権意識を高め、みんなが楽しく元気に過ごせる環境づくりに取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。

「人権の木」～ありがたい気持ちを伝えよう～

- 目的 思いやりの気持ちを行動にうつそうとする態度を育てる。
- 内容 友だちに優しくしてもらったことや、思いやりのある行動を見かけた時に、「みかんの実」に記入し、児童玄関の掲示板にある「人権の木」に貼り付けていく。

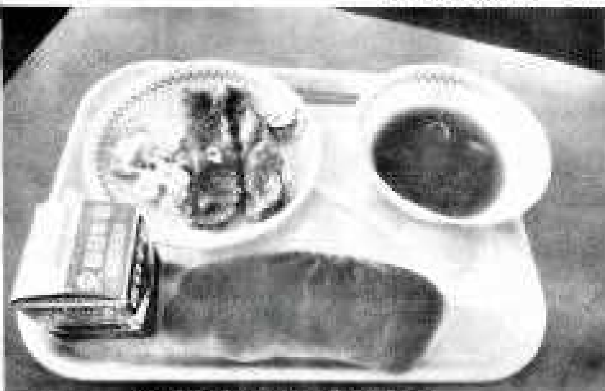
11月11日は「たちちよの日」 給食に「たちちよおフライ」

11月11日では、日直当番の「たちちよの日」。今日は、たちちよと定める有田市。おの日です。の声をかけ、給食がスタート。児童らは、長では、「たちちよおフライ」が出さ。美味しそうにた。かぶりついた。

同市は、平成29年4月1日付で市の魚を「たちちよ」と定め、垂直に泳ぐ「たちちよ」の姿から11月11日を「たちちよの日」に制定。と話し、藤田紗奈地元で水揚げされた「たちちよ」の地産地消と魚食文化の再興のため、「たちちよ」を使った給食を提供している。当日6年松組は、味は、美味しく、お父さんがよく獲ってくださるのでよく食べます。また「食べたい」と話し

たちちよの日 新聞に掲載

十一月十一日に六年松組が取材を受けた、「たちちよの日」の給食をいただいている様子が「有田タイムス」で紹介されました。



給食で出された「たちちよおフライ」



給食を食べる児童ら